

令和4年9月27日

# 政策要望

福生市議会正和会

令和4年度福生市一般会計予算審査後に正和会において更なる検討を重ねました。市政発展に向けて以下の要望をします。特段のご配慮をよろしくお願い申し上げます。

## 1. 物価高騰、円安対策

新型コロナウイルス感染症が収束しない中、ロシアによるウクライナ侵略や急激な円安の影響等による原油価格の高騰や原材料・資材価格等の上昇は、企業や事業者の経営に打撃を与え、また食料品等生活関連物資の度重なる値上げにより国民生活を直撃しています。市民の暮らしを守るため、市独自の生活支援策を講じていただくよう要望します。

## 2. 小中一貫校の設置

令和4年第1回定例会において、石田教育長より、「令和における福生市立学校の在り方検討委員会を設置し、その中で小中一貫校の在り方、導入に向けた検討を行う。」と教育方針の中で述べられていました。それを受けて正和会としても、小中一貫校の在り方、とりわけ福生の子どもはまちぐるみ、地域ぐるみで育てるという教育本来の在り方について検討いたしました。その結果、今後の更なる少子化を見据えた上で、児童生徒への切れ目のない指導が可能となる小中一貫校の設置によって、福生市立学校の教育力向上が期待できるということから要望します。

## 3. 市内踏切の安全対策

市内には多くの踏切があり、歩道の確保が不十分と感じる箇所があります。こういったことの早期改善を要望します。